

2022年 湯涌クリエイティヴ夏季特別展

上田政臣 作品展

deux

Masaomi Ueda

SOLO EXHIBITION

創 金沢湯涌
KINAZAWA TAWAKU SOUSAKU NO MORI Center for Crafts and Culture
創作の森

入場無料

2022.7.2 sat - 8.1 mon

10:00~17:00 (火曜休館、最終日は15:00まで)

金沢湯涌創作の森ギャラリー
(版画工房 2階)

〒920-1135 石川県金沢市北袋町エ36番地
TEL:076-235-1116 / FAX:076-235-1070

<https://www.sousaku-mori.gr.jp>

workshop 特別講座

7月2日(土)・3日(日)

「プラ板でつくるでこぼこ版画」

講師 上田政臣

受講料 2,800円(学生2,400円)

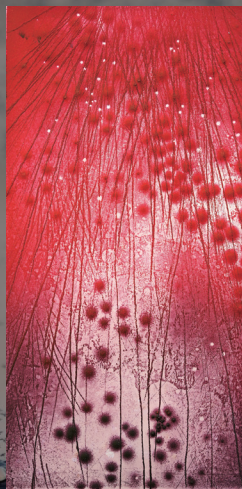
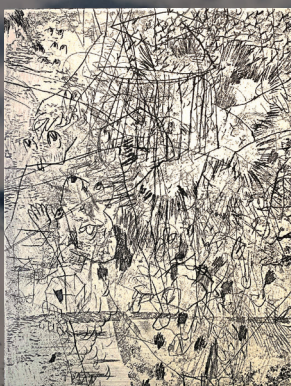
定員 8名

上田政臣 作品展

deux

Masaomi Ueda SOLO EXHIBITION

金沢湯涌創作の森と交流のある、「札幌芸術の森」の元職員である上田政臣氏の版画作品展を、湯涌クリエイティブ夏季特別展として開催いたします。上田氏の卓越した技術に基づく作品を是非ご鑑賞ください。



上田 政臣

神奈川県 出身・札幌市在住

多摩美術大学 絵画科 版画専攻 卒業
多摩美術大学 大学院 美術 研究科 版画専攻 修了

- 1997 グループ展 多摩美術大学OB展 (さいとうギャラリー / 札幌) 2013,2014,2015,2016
- 1998 あおり版画大賞 '98 奨励賞 (青森県立文化会館 / 青森) 日本版画協会版画展 (東京都美術館 / 東京) 1999,2000,2002
- 1999 Mostra Biennale d'art d'alcoy 1999 買上賞(スペイン) 個展 上田政臣銅版画展 (すどう美術館/東京) グループ展 多摩美術大学 版画5人展ガイジ 財団法人野村文化財団助成事業 (横浜ガレリアペリーニの丘ギャラリー / 神奈川)
- 2000 東京国際ミニプリントトリエンナーレ (多摩美術大学美術館 / 東京) 2015
- 2002 個展 上田政臣銅版画展 (ギャラリーむう / 神奈川)
- 2013 個展 上田政臣ドローイング展 (ギャラリー犬養 / 札幌)
- 2015 グループ展 木版リトグラフ展 日本美術家連盟北海道支部事業 (大丸藤井セントラル スカイホール / 札幌)
- 2017 個展 上田政臣銅版画展 (ト・オン・カフェ / 札幌) 2019, 2021
- 2019 北海道版画協会展 (コンチネンタルギャラリー, 大丸藤井セントラル スカイホール / 札幌) 2021

北海道版画協会 会員

2022年 湯涌クリエイティブ夏季特別展

ふつう芸術作品は、彫刻なら“立体”、絵画なら“平面”とカテゴリ分けされます。わたし達もだいたいそのようにしてジャンルごとに作品を区別していますが、実際はどうなのでしょう。一般に絵画作品は紙やキャンバスといった支持体に絵の具を塗りつけたり浸透させたりして作成されます。そこには塗られた絵の具の盛り上がりや支持体そのものの凹凸など、わずかであっても立体的な出っ張りや凹みが形成され、厳密には完全な平面ではないことに気づくと思います。じつは人間の指先は原子一つ分の厚みの変化を感知し、目は光子一つ分の光ですら感じるほどのポテンシャルがあるそうです。ですから塗られた絵の具の僅かな膨らみや、版画作品における印刷圧により生じた紙の凹凸(エンボス)等も、実際に見えたり認識できなくても作品の迫力や質感にいくらか影響を与えていると思うのです。そのため私は版画を制作する際には立体的に考え、構築するよう心がけています。またなによりも、私が表現したい内容は「決して“平坦な情報”ではない」と、そう感じていたりもします。

わたしの場合、作品を作るときのイメージの引き出し方にはいろいろなパターンがあり一貫性のようなものはないのですが、数年前から、レリーフのように大きな凹凸のある作品のイメージが脳裏をよぎるようになり、それからというものそれを版画的手法でどのように作品化するかということに頭を悩ませるようになりました。これがなかなか難しいのですが、しかし、完成した作品をぜひ見てみたいという思いがあり、試行錯誤しながらも制作を始め、徐々にできあがってきています。今回はわずかではありますがその半立体的な作品も出品しています。

学生時代から始まった版画を中心とした創作活動も30年あまりの時を経て、版とも型ともつかない原版を印刷(型取り)するような形に変化してきました。その作品群にどんな意味があるのかと問われても、正直自分でもよくわかりません。作品は世に放たれた瞬間に自分のものでなくなるといいます。今回展示された作品もすでに私のものではなく鑑賞者たる皆さんのものです。ですから作品について思考をめぐらせてみたり、紙の質感をじっと観察してみたり、あるいは何も考えずただ眺めたり、なんでも良いと思います。むしろ作品以外のことに注目してみても良いでしょう。願わくは、わずかでもこの展覧会で“なにか”を楽しんでもらえれば幸いです。

金沢湯涌創作の森

〒920-1135 石川県金沢市北袋町エ36番地
TEL:076-235-1116 / FAX:076-235-1070

<https://www.sousaku-mori.gr.jp>

金沢湯涌創作の森 検索



web site



交通案内

- 【バス】JR金沢駅東口(兼六園口)6番バス乗り場より、橋場町・小立野経由「湯涌温泉」行きバスで約40分。「創作の森前」下車、徒歩約10分。
- 【自動車】金沢森本I.Cから約30分/金沢東I.Cから約40分/金沢西I.Cから約50分

